

建設業のしごと

「私がここ造ったんだ。」「この前ここ舗装したよ。」

って、言うのが建設業で働く人たちの口ぐせ。道路がなければ生活できないし、しっかりした建物がなければ安全に暮らせない。働く人みんなのしごとで社会は回ってる。資格を取得してキャリアアップをしていく建設業。どんなしごとがあるか徹底的に調べて、できる限り、会社に行って、見て、話して、自分にあった会社を見つけよう。



建設業は大きく分けると「土木」と「建築」の二つに分かれ、多くの技術者や技能者と呼ばれる人たちが関わっています。

土木のしごと

「土木のしごと」は、山や森、川、海などの自然を相手に、道路やトンネル、ダム、橋など私たちの暮らしや経済活動を支える社会基盤（「インフラ」ともいわれます）をつくる仕事です。



建築のしごと

「建築のしごと」は、マンションなどの住宅をはじめとして、映画館やショッピングモール、レストラン、学校、工場など、私たちが生活したり、楽しんだり、食事をしたり、勉強したりする建物をつくる仕事です。



主な仕事の一日の流れ

住宅リフォーム関連 (化粧室の改修)

7:00
8:00
9:00
10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00

出社
現場監督の車で現場へ移動
現場到着
トイレ交換 開始
作業開始
休憩 (10:30-10:45)
作業の続き

トイレ交換完了
お昼休憩
洗面化粧台交換 開始

休憩 (15:00-15:15)
作業のつづき

洗面化粧台交換完了
倉庫で、次の工事で必要な物積込
終了



土木関連 (道路の舗装)

出社
朝礼/ミーティング(現場打合せ・安全確認、機材・資材の確認)

現場到着
作業開始
小休憩 (10:00-10:15)
作業の続き

お昼休憩
作業開始

小休憩 (15:00-15:15)
作業開始

工事部事務所到着
明日の現場打合せ及び準備等
終了



造園関連 (剪定・刈込・草刈・除草など)

出社・道具の準備
現場にてお客様と打ち合わせ
ミーティング
作業開始

小休憩 (10:00-10:30)
作業開始
作業の続き ゴミ出し等

お昼休憩
作業開始 作業の続き

小休憩 (15:00-15:30)
作業開始 作業の続き
掃除・洗い・片付け

帰社・道具片付け
報告書・日報など書類作成後退社
終了



施工管理 (各作業員を監督し、施工中の管理を行う)

現場出社 朝礼、安全指導ミーティング
安全確認のため現場巡回
施工確認
打合せ

お昼休憩
施工状況の写真撮影
業者打合せ

図面作成、見積・検討資料・工程表・打合せ記録など作成

作業員の終了確認
現場状況確認
退所確認
終了



下記は、一例のため、その日の現場により異なります。

世田谷区×建設

世田谷区は建設業への就職を応援します。

建設業が区民生活を支えている！

建物がない、道路がない生活はあり得ません。生活する上でなくてはならない仕事です。

建設業は地域の「守り手」

災害時には、いち早く復旧、復興をして生活を再建するために建設業は必要不可欠です。そのため建設業団体と防災協定を結んでいます。

住み続けられる未来のために

建設業は持続可能な社会づくりのフロントランナー。環境に優しいまちづくりや、質が高く災害に強いインフラの整備でけん引しています。

高校生のみなさんへ

気になる会社の見学・体験ができます。学校の進路指導の先生にこのパンフレットを見せて、進路指導の先生に申込みを依頼してください。

進路指導の先生へ

建設業への就職を希望されている、または興味をもたれている生徒から会社見学・体験のご相談がございましたら、直接希望の会社までお申し込み・ご連絡をお願いします。

ご不明な点は、世田谷区にご相談ください。
経済産業部 工業・ものづくり・雇用促進課 TEL:03-3411-6662

世田谷で働こう！

発行：世田谷区
(受託：株式会社バソナ)
(人材派遣業 派 13-304674 人材紹介業 13-コ-010444)

協力：ハローワーク渋谷
一般財団法人建設業振興基金

令和5年度



KENSETSU SETAGAYA ATHLETES

君は選手か。監督か。

一人ひとりが自分のポジションで

それぞれの役割をこなし、

一致団結して建物や道路を造るのは、

まさにチームプレーそのものだ。

「選手(職人)」になってスキルアップしたら、

同じポジションの後輩に教えることだってある。

それから選手に指示をしたり管理する

「監督(施工管理)」で活躍する道を選ぶ人もいる。

だから、建設のしごとってアスリート！

世田谷で働こう！

世田谷区は建設業への就職を応援します。

